**職　務　経　歴　書**

**20xx年xx月xx日現在**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　○○ ○○

**■職務要約**

・20xx年xx月～現在　　　　　株式会社△△△△

　データセンターにてサーバ構築・監視作業を3年経験した後、クラウド事業部に異動し3年間クラウドエンジニアとして

　サーバ構築、アーキテクチャ設計に従事。

**■職務経歴詳細**

　□20xx年xx月～現在　株式会社△△△

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期間 | プロジェクト内容 | 環境 | 役割／規模 |
| 20xx年xx月  ～  現在 | 大手機械メーカー向けDR環境構築プロジェクト  概要  基幹システムに対する災害対策のため、データセンター付近で災害が起きた際にオンプレミス環境からクラウド環境に自動移行するための移行環境構築。  担当業務  提案書作成： 工数見積もり、およびシステム構成図を作成。  要件定義：業務部（エンドユーザー）との仕様決め打ち合わせに参加。  議事録を作成。  基本設計：移行方式を選定。基本設計作成。  詳細設計：パラメータシート作成。メンバーが選定した設定値のレビュー実施。  構築　　：オンプレミス環境に合わせたサーバ、ネットワーク環境をクラウド上に構築。  進捗報告：プロジェクトリーダーとして、進捗会議にてお客様に報告。  ポイント  顧客の既存環境がHyper-V環境であったため、クラウド環境に移行する際にリスクが少ないと思われるAzureのサービスを選定。（移行のためのシステム変換が不要であるAzureSiteRecoveryを利用するのが最適であると判断したため。）  自社内でAzureSiteRecoveryの初導入PJであったため、ノウハウを型化。  結果：前例がないプロジェクトでありつつも納期通りにプロジェクトが完了したことと、仕様書や設計書、構築ツールを型化したことが評され、優秀プロジェクトマネージャーとして社内表彰を受ける。 | Azure  Linux  Virtual Network  LoadBalancer  VPNGateway  AzureBackup  AzureSiteRecovery  WindowsPowerShell  **A：クラウドを提供する人か？**  **B：クラウドを選択できる人か？**  **ご自身がどちらに近いか改めて考えて頂き、内容を記述ください。**  **Aの場合**  **クラウドを提供する際に気を付けていること（例：運用フェーズまで意識して運用のための自動化ツールを作った事がある　等）があれば記載ください。**  **Bの場合**  **各インフラストラクチャ、プロダクト、サービスを選定した理由を「職務経歴詳細」に記述してください。志向性を記述した方がベストです。** | PM  要員数：5名  (PJ 全体：70名)  【管理項目】  コスト管理  工程管理  進捗管理  品質管理 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期間 | プロジェクト内容 | 環境 | 役割／規模 |
| 20xx年x月  ～  20xx年x月 | 大手教育機関向け学習データ連携プロジェクト  概要  基幹システム及び学習アプリのデータ連携システム基盤構築。  担当業務  商談活動、要件定義、基本設計、詳細設計、構築、テスト  エンドユーザーが使用する学習アプリのテストデータをビックデータで蓄積する為にAzureのAzure SQL Database(PssS)を導入。  ポイント  商談活動において、インフラ基盤をすべてクラウド環境で構築する案を出す企業が多い中で、弊社としては、セキュリティ担保の観点から基幹システムはインフラ基盤・学習アプリのデータ蓄積基盤をクラウド環境に置くことを提案。ハイブリットクラウドの設計・構築を実現。 | Windows  Azure SQL Database  Virtual Network  LoadBalancer  VPNGateway  ExpressRoute  AzureSiteRecovery  WindowsPowerShel | PL  要員数：2名  (PJ 全体：50名) |
| 20xx年x月  ～  20xx年x月 | 自社データセンターにおいて運用監視業務  概要  データセンターにおけるサーバ構築・運用保守担当。  担当業務  サーバ監視、データセンター内温度管理、新規サーバ構築。 | Windows  Linux  Cisco  Zabbix | メンバー  要員数：20名 |

**■テクニカルスキル**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| OS | UNIX（HP-UX）  Windows2012  Linux（RedHat） | 4年2ヶ月  1年  4ヶ月 | 要件に応じた環境設計・構築が可能  インストールから環境構築、開発が可能  手順書をもとにインストール可能 |
| 言語 | WindowsPowerShell | 5年6ヶ月 | 処理の自動化が可能 |
| データベース | Oracle  PostgreSQL | 5年6ヶ月  7ヶ月 | 構成の最適化が可能  インストールから簡単なテーブル作成が可能 |
| OSS | Docker  AMANDA | 1年  1年2ヶ月 | 要件に応じた環境設計・構築が可能  効率的なバックアップ設計が可能 |
| Azure  【IaaS】 | VM  LoadBalancer  VPNGateway  ExpressRoute  AzureSiteRecovery  AzureBuckup | 3年  3年  3年  3年  1年  ２年 | 要件に応じた環境設計・構築が可能  要件に応じた環境設計・構築が可能  要件に応じた環境設計・構築が可能  要件に応じた環境設計・構築が可能  要件に応じた環境設計・構築が可能  要件に応じたバックアップ設計が可能 |
| Azure  【PaaS】 | AzureADDomain Services  AzureSQLDatabase | ２年  ２年 | 要件に応じた環境設計・構築が可能  インストールから簡単なテーブル作成が可能 |
| AWS  【IaaS】 | EC2  VPC | 1年  1年 | 要件に応じた環境設計・構築が可能  要件に応じた環境設計・構築が可能 |
| GCP  【IaaS】 | Compute Engine  VPCネットワーク | ６ヶ月  ６ヶ月 | 要件に応じた環境設計・構築が可能  要件に応じた環境設計・構築が可能 |

**使用したプロダクト名・サービス名は全て記載する事。OSSももれなくご記載ください。**

**■活かせる経験・知識・技術**

顧客折衝

エンドユーザーとの仕様決め打ち合わせに参加、議事録を作成。

プロジェクトスタート後は、○○機能チームの案件リーダーとして、週一での進捗報告会議にも出席しています。

プロジェクトマネジメント

スケジュール管理・コスト管理・進捗管理・人員管理まで経験しています。PMPの取得を目指し、理論と実践を融合し、

チームパフォーマンスの最大化を常に意識しながら業務を遂行してきました。

業務知識・開発経験

　　Azureに関しては、○百万円規模のシステムを全体構築できるレベルの知識を有します。

PaaSの組み合わせとそれを考慮したIaaS基盤を構築することができます。

AWS・GCPについては簡単なIaaS設計・構築が可能であり、3大パブリッククラウドのプロダクト・サービスを比較して

ソリューション提案をすることができます。

**■保有資格**

・AWS認定ソリューションアーキテクト（20xx年xx月）

・Azure　MCP70-534（20xx年xx月）

**■自己PR（技術、PM、顧客）**

相手の立場に立ったコミュニケーション

特にユーザー折衝、構築メンバーへの技術指導を行う上で、より良い人間関係を構築できるよう努めてまいりました。いきなり自分の意見を述べるのではなく、まずユーザーの意見を十分に聞いた上で一緒に考え、最適な解が出せるよう努めてきました。構築メンバーへの技術指導については、構築に必要な業務知識から説明することにより、メンバーが納得感、参画意識をもって開発に従事できるように心がけました。こうしたスタンスでのコミュニケーション方法は、私の今後のキャリア形成においても様々なフェーズで活きてくると思っております。

**■自己学習**

**業務外で勉強していること、関心があることもご記載ください**

マルチクラウド人材を目指して

実務ではAzureメインで業務遂行をしていますが、顧客にとって最適な提案ができる人材になれるようマルチクラウドに対応できる人材を目指し、AWS・GCPも自己学習しています。IT勉強会支援プラットフォームサイトを活用し、クラウドサービスごとの勉強会に定期的に参加するよう努めています（年間あたりAzure4回、AWS3回、GCP2回）。このような勉強会に参加することで最新のOSS情報も集め、自身の知見を深めています。

以上